

広報東広島

HIGASHIHIROSHIMA

Jul. 2024

ひがしひろしま 7

No.603

一人一人に合った場で

学べるつながる



50th
ANNIVERSARY
HIGASHIHIROSHIMA

一人一人に合った場で 学べるつながる



不登校の児童生徒数が全国的に増加しています。令和4年度では約30万人、そのうち専門機関につながっていない小・中学生は4.6万人となっています。一人一人が豊かな人生を築き、幸せな生活を送るためには、学びを通じた人々の「つながり」や「関わり」が大切。本市では、学校、家庭、地域、企業などと連携を深め、学びたいときに学べる場や安心して過ごせる居場所づくりを進めています。

問 指導課 ☎(082)420-0976

学校が苦手になるきっかけはさまざまです

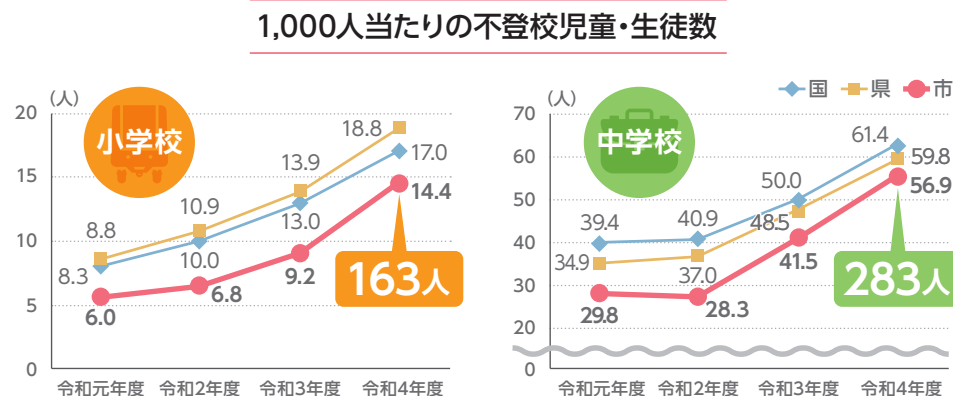
令和2年度不登校児童生徒の実態調査(文部科学省)によると、不登校のきっかけで多いのは、小学生は「先生のこと」、中学生は「身体の不調」。そのほか「勉強が分からない」「インターネットやSNSなどの

影響」「きっかけがよく分からない」などさまざまです。子どもたちを取り巻く環境によっては、不登校は誰にでも起こり得ること。次のような様子はSOSのサインかもしれません。専門機関に相談してみましょう。



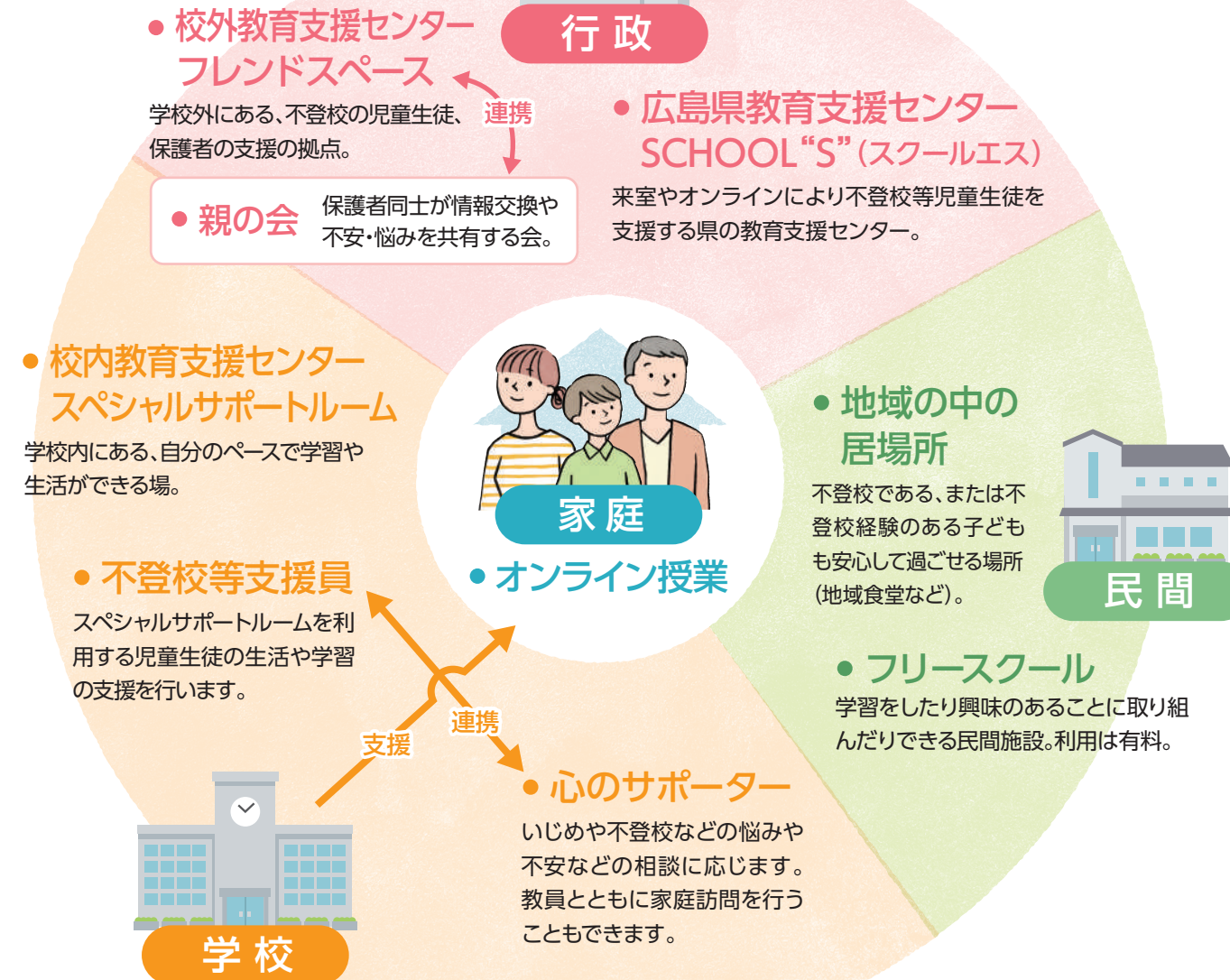
東広島市の「不登校の児童生徒数」について

本市の令和4年度の不登校児童生徒数は、小学校163人、中学校283人。令和3年度と比較すると小・中学校ともに大きく増加し、約1.5倍です。令和2年度から国・県と同様、増え続けています。



子どもたちの成長を 社会全体で支えます

行政、学校、民間が連携し、学びたいと思ったときに学べる環境、自分のペースで過ごせる居場所、小さな心のSOSを見逃さない相談体制を整えています。



学校で専門職に相談できます

スクールカウンセラー

児童生徒の心のケアやストレスの対処法など、相談面接を行う心理の専門家。各中学校区に1人配置され、相談は基本的には予約制で対応しています。臨床心理士などの資格を持つ人です。

スクールソーシャルワーカー

児童生徒が安心して学校生活を送れるように、家庭や地域、学校との連携・協力を支援。福祉の窓口につないだり手続きの補助をしてくれたりします。社会福祉士や精神保健福祉士などの福祉に関する資格を持つ人が多いです。



自分らしく過ごせる場所

市内のあちらこちらに社会と関われる場があります。
自分のペースで安心して過ごせる場を見つけることができます。

学校には行けるけれど、
教室には入りにくい

スペシャル サポートルーム (SSR)

自分のペースで学習や生活ができる
学校内の場所。個別学習も協働学習も可
能な室内が特徴です。周りの視線を気に
することなく入室できる動線が確保され
ています。



不登校等支援員/
えびすだこうすけ
胡田 浩佐さん

自分の得意なことを知って生か
すか、困ったときや嫌な気持ち
になった時に相談ができるか
といった、生きる力を身に付け
成長できる場を目指しています。

黒瀬中学校

ソファや広いテーブルがあり、リビングのような雰囲気。個室スペースや、
机を並べた教室風スペースもあります。1日のうち1時間は教科の先生による
授業も。過ごし方は生徒自身が決め、不登校等支援員や心のサポーターのアド
バイスが受けられます。

学校ではない場所で、自分のペースで活動したい

フレンドスペース

学校外にあり、自分のペースで学習や活動ができる場所。
学校や教育委員会、保護者と連携し、一人一人に合わせた個別
学習や支援などを行っています。西条、黒瀬、豊栄の3か所。

西条フレンドスペース

午前は学校で使っている教材
で自習し、午後は留学生による英
会話、パソコン操作やものづく
り、運動などの体験活動が中心。
ゲームなどの活動を通して人間
関係づくりも。1日の予定を自分
で決めて取り組みます。



一人一人の願いや体調に合
わせて活動できる居場所です。さ
まざまな人と関わり合って、自分の良
さに気づき興味を広げています。

■開室日 月～金曜日9:30～15:00
(水曜日9:30～12:00)

■所在地 《西条フレンドスペース》 サンスクエア東広島3階
《黒瀬フレンドスペース》 黒瀬生涯学習センター1階
《豊栄フレンドスペース》 豊栄支所2階

問 在籍する小・中学校



子どもの不登校に
ついて話したい

不登校サポート「親の会」

子どもの不登校に悩む保護者が思いを
語り合ったり、経験者の話を聞いたりする
会。少人数グループに分かれ、フレンドス
ペースの指導員やスクールソーシャルワー
カーなども加わって意見交換をしています。

参加者の声

気持ちが楽になった

新たな視点でわが子
を見ていこうと思った

変化や成長に
気付くことができた

■開催日時 毎月第3水曜日13:30～15:00

■開催場所 西条フレンドスペース
(サンスクエア東広島3階)

問 ☎ (082) 421-8494

学校に行きにくい、興味のあることを学び進路を探したい

フリースクール

不登校の子どもが、学習をしたり興味のあることに取り組
みたりできる民間施設。規模や活動内容は施設で異なります。

フリースクールあいびい (西条町)

心のケアを専門とする医療機関と連携
し、一人一人の特性に適した支援を行っ
ています。広島大学の学生による講座やイ
ベントを通じて、興味関心や人との関わりを
広げています。講座などへの参加は自由。
個室もあります。



子どもたちの個性を受け止め、理解者となり、自信を
持って活動できる場所であることを大切にしています。
将来へ目を向けるきっかけづくりをしています。

ながた スタッフ/永田 さくらさん 代表/田邊 恭さん



安心して気持ちを表したい

みんなプラス☆コミュプラ (コミュニケーションプラス)

社会とつながり得意を生かせる

カウンセラーのもと、不登校の経験がある高校生や大学生
が集う場。月1回、気持ちを語り合ったり、ゲームを楽しんだりし
て交流を深めています。メンバーの発案で、ミニ展示会も実施。
それぞれの得意なことを生かしながら社会とつながっています。



問 地域共生推進課 ☎ (082) 493-5621

気持ちを打ち明けて、安心し
て過ごせる場所です。何をし
たいか考えたり、やってみたいこ
とを提案して一緒に取り組
んだりするのが楽しいです。
みんながいるから自分も頑張
てみようと思います。

コミュプラメンバー
ふじた 藤田 みのりさん

学校以外の
地域の居場所や
活動を知りたい

ひがしひろしま ほっと HOTけんステーション

誰でも気軽に相談できる窓口です。

問 地域共生推進課 ☎ (082) 493-5621

専門家メッセージ

広島大学大学院 人間社会科学研究科
教職開発専攻

やまさき あかね
講師 山崎 茜さん



自分を分かってくれる実感が 社会的自立の力になる

コロナ禍を経て、人とぶつかったり関係を修
復したりすることが苦手な子どもたちが増えて
います。教育現場では、表情の出し方や話し方
などの基本的なスキルを学び、使いながら豊
かな人間関係を築くことに力を入れ始めてい
ます。また、一人一人に合った個別最適な学
びの実現にも取り組んでいます。

不登校支援のゴールは社会的自立だと考え
ています。学校以外にも目を向けると、学びの
場がほかにもあることに気付きます。安心して
社会とつながることができれば、自分のペー
スで成長に必要なことを納得して選ぶことが
できます。社会的自立には、自分を理解してく
れる人がいることを実感できる場があることが
大切です。困りごとを分かってくれる人は必ずど
こかにいます。一緒に探していきましょう。

ラジオで詳しく紹介します！

FM東広島 (89.7MHz)

7月の毎週水曜日18時台

スマートフォンでも聞けます▶

